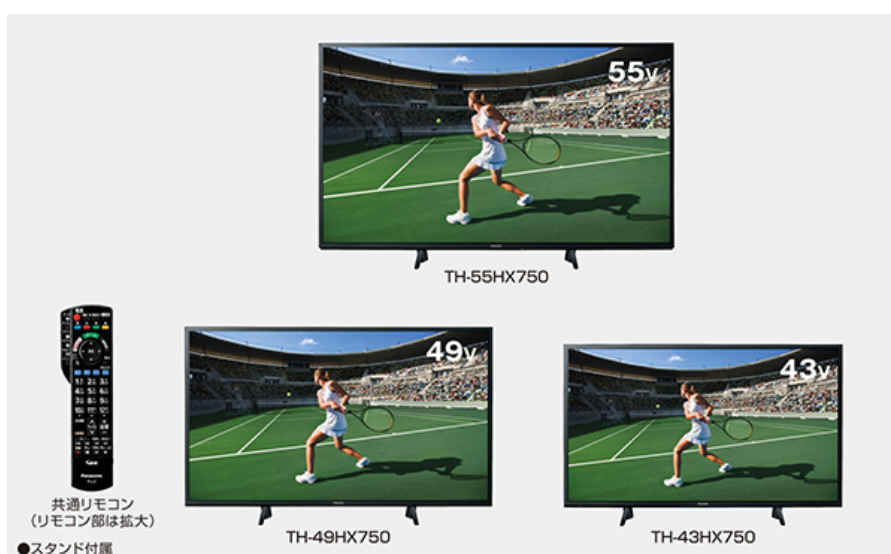


2020年5月26日

4K時代を楽しむスタンダードモデル

## 4Kダブルチューナー内蔵ビエラ HX750シリーズ3機種を発売

臨場感あふれる画質／音質を実現した  
東京2020 オリンピック・パラリンピック公式テレビ



**VIERA**

4K液晶テレビ  
55V-43V型「VIERA (ビエラ)」HX750シリーズ3機種  
(2020年5月 パナソニック)

品名	4K液晶テレビ		
品番	TH-55HX750	TH-49HX750	TH-43HX750
サイズ	55V型	49V型	43V型
メーカー希望小売価格	オープン価格		
発売日	8月下旬		
月産台数	2,000台	3,000台	3,000台

パナソニック株式会社は、BS4K・110度CS4Kチューナー(※1)を2基内蔵した液晶テレビ“4Kビエラ”HX750シリーズ3機種(55V型、49V型、43V型)を8月下旬より発売します(6月26日予約開始)。

当社はご自宅でエンターテインメントを楽しむ時間をより豊かなものにするべく、新4K衛星放送や4Kネット動画などのさまざまなコンテンツをより臨場感あふれる画質／音質でお楽しみいただけるテレビとして本シリーズを開発しました。

本シリーズは新4K衛星放送の高画質機能をさらに充実させ、明るく鮮やかに4K番組をお楽しみいただけます。「色忠実補正回路」による明部から暗部までの忠実な色再現に加え、「エリアコントラスト制御」によるコントラスト感ある映像を実現しました。さらにHDR規格「Dolby

Vision®(ドルビービジョン)にも新たに対応。また、音質面では30Wのダイナミックサウンドシステムに加えて高さ方向の音表現も可能にする立体音響技術「Dolby Atmos®(ドルビーアトモス)」を採用し、テレビのスピーカーのみで上下左右から音に包み込まれる迫力の立体音響が楽しめます。

さらに豊富なネット動画を楽しめるアプリ※2をあらかじめ内蔵。加えて、サムネイル表示でさらに見やすくなった「かんたんホーム」※3を搭載することで、放送やネット動画など見たいコンテンツをかんたんに探し出せるようにしています。

当社は本シリーズに、従来は上位モデルのみに搭載していた画質／音質技術を搭載し、4K／HDRや立体音響の普及が見込まれる新たな時代にふさわしいスタンダードテレビを提案します。これにより4Kをはじめとするあらゆるコンテンツを高画質／高音質で満喫する快適なリビング空間を実現します。

## <特長>

### 1. あらゆるコンテンツを臨場感あふれる画質・音質で楽しめる

- (1) ビエラ独自の映像処理技術であらゆる映像を色鮮やかで高コントラストな映像に
- (2) 残像を減らし、なめらかな映像を実現する「クリアモーション」
- (3) 頭上を含む上下左右から音に包み込まれる迫力の立体音響技術「ドルビーアトモス」に対応

### 2. BS4K・110度CS4Kダブルチューナー内蔵で※1

外付けハードディスク(別売)※4への新4K衛星放送の裏番組録画※5にも対応

### 3. 豊富なネット動画を楽しめる

## 【お問い合わせ先】

ビエラご相談窓口

フリーダイヤル 0120-878-981 (9時から18時まで)

※1: BS4K・110度CS4K放送およびBS・110度CSデジタル放送の受信には視聴する放送に対応した衛星アンテナおよび受信設備が必要です。有料放送は加入申し込みと契約が必要です。本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser BE v2 DTV Profileを搭載しています。

※2: アプリのご利用には別途契約が必要な場合があります。アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。アプリの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

※3: 「かんたんホーム」「アレコレチャンネル」のご利用にはインターネットの接続と設定が必要です。

※4: 対応ハードディスクなどの詳細については、当社ホームページをご参照ください。( <https://panasonic.jp/support/tv/connect/> )

※5: BS4K・110度CS4K放送の2番組同時録画はできません。  
テレビの動作状態により機能に制限がある場合があります。

©パナソニックはワールドワイドオリンピックパートナー及びワールドワイドパラリンピックパートナーです。

## 【特長】

### 1. あらゆるコンテンツを臨場感あふれる画質・音質で楽しめる

(1) ビエラ独自の映像処理技術であらゆる映像を色鮮やかで高コントラストな映像に

#### ●カラーマネジメント回路「色忠実補正回路」

カラーマネジメント回路「色忠実補正回路」により、高輝度域から低輝度域まであらゆる色で鮮やかで忠実な色再現が可能になりました。



色鮮やかで、忠実な色再現

※画像は効果説明のためのイメージです

### ●4方式のHDRフォーマットに対応

本シリーズはUltra HDブルーレイの標準規格「HDR10」、新4K衛星放送で採用されている「HLG」、最新のHDR規格である「HDR10+」、そして新たに「Dolby Vision®(ドルビービジョン)」も加えた4方式に対応しました。HDRの明暗再現に加え、なめらかな色の階調も表現できる高品位な映像規格で、製作者の意図に忠実な映像をご家庭でお楽しみいただけます。さらに「ドルビービジョン」の高画質認証も取得しています。加えてお部屋の明るさに合わせてHDR映像を自動調整する「明るさ連動HDR」が「ドルビービジョン」にも対応。4方式すべてのHDRフォーマットで部屋の明暗に関わらず、くっきりとした映像を視聴できます。さらに複数のHDR対応外部機器との接続を想定し、すべてのHDMI入力端子を4K/60p/HDR映像の伝送が可能な18 Gbpsの高速伝送に対応させました。また、ハイダイナミックレンジで写真の臨場感を伝える「HLGフォト」再生にも対応しています。

入力信号対応に加え高画質認証も取得

 DOLBY VISION

### ●ダイナミックメタデータクリエーション

Ultra HDブルーレイソフトなどに用いられるHDR映像(HDR10)に付与されるHDR情報(メタデータ)は映像全体を通して1つなのに対し、より最新のHDR方式ではシーンごとにメタデータが付与される「ダイナミックメタデータ」が採用されています。本機能はダイナミックメタデータを持たないHDRコンテンツに対して、シーンごとに輝度情報を解析することで、ダイナミックメタデータを持つHDRコンテンツ同様にパネルの性能を最大限に引き出します。これにより、高いコントラスト表現を実現することが可能です。



明るさが不足して画面全体が暗い



明るさがアップして光の色味まで忠実に再現

※画像は効果説明のためのイメージです

### ●コントラスト制御「エリアコントラスト制御」

信号処理によるコントラスト制御で高いコントラスト感と明暗の表現力を両立させました。

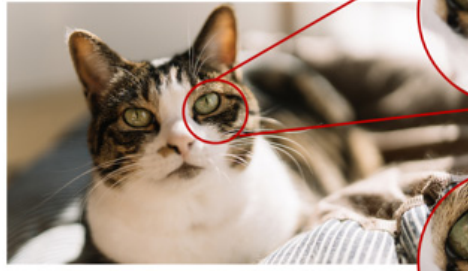


高いコントラスト感と明暗の表現力

※画像は効果説明のためのイメージです

### ●高精細「4Kファインリマスターエンジン」

地上デジタル放送やブルーレイソフト、ネット動画の映像を4K映像にアップコンバートする「4Kファインリマスターエンジン」を搭載。映像を部分ごとに細かく解析してアップコンバートすることで、ノイズを抑えたクオリティの高い4K映像に補正します。



※画像は効果説明のためのイメージです



変換前

ハイビジョン放送/  
ブルーレイソフト  
ネット動画/静止画など



変換後

4K相当まで  
高精細化

## (2) 残像を減らし、くっきりした映像を実現する「クリアモーション」

バックライトの制御を高速に行う「クリアモーション」を搭載。動きの速い映像でも残像を抑え、アクション映画やスポーツの試合などをくっきりと描写します。



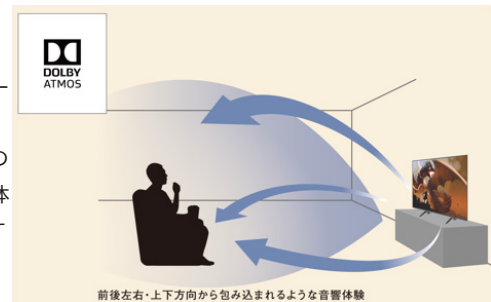
残像を抑えてくっきり

※画像は効果説明のためのイメージです

## (3) 頭上を含む上下左右から音に包み込まれる迫力の立体音響技術「ドルビーアトモス」に対応

### ●ドルビーアトモス対応

映画館でも採用されている高さ方向の音表現も可能にする立体音響技術「ドルビーアトモス」に対応しました。臨場感あふれる本格的な立体音響を楽しむ為には天井を含めてリビングの様々な場所にスピーカーを設置する必要がありましたが、最新の音声処理システムを搭載することにより、テレビ本体のスピーカーのみで簡単に立体音響をお楽しみいただけます。さらに、従来のステレオ音声なども立体音響に変換することが可能です。



前後左右・上下方向から包み込まれるような音響体験

### ●クリアで聞き取りやすい音「30 W ダイナミックサウンドシステム」

独自の測定方法に基づいた位相補正により、音響特性・音像定位を改善し、映像の中から聞こえてくるようなリアルな高音質を体験できます。また映像と音声で回路を分離するオーディオ専用回路を採用。低ノイズ・低歪みな音声信号回路を実現したことにより、よりクリアでパワフルな音声を実現しました。



※画像は効果説明のためのイメージです



## 2. BS4K・110度CS4Kダブルチューナー内蔵で(※1)

外付けハードディスク(別売)(※4)への新4K衛星放送の裏番組録画(※5)にも対応

### (1) BS4K・110度CS4Kダブルチューナー内蔵(※1)

2018年12月からスタートした新4K衛星放送(BS4K・110度CS4K)に対応したチューナーを2基搭載。新4K衛星放送ならではの高精細かつ色と光の表現が豊かな映像をお楽しみいただけます。

### (2) 新4K衛星放送の外付けハードディスク(別売)(※4)への裏番組録画に対応(※5)

外付けハードディスク(※4)(別売)を接続すれば、新4K衛星放送視聴中でも新4K衛星放送の裏番組録画が可能です(※5)。また、新4K衛星放送も従来の地上/BS・110度CSデジタル放送のハイビジョン放送も1つの外付けハードディスク(※4)(別売)に録画が可能です。



## 3. 豊富なネット動画を楽しめる

ビエラのアプリを利用して多彩なネット動画を楽しむことができます。4K/HDRやドルビーアトモスに対応したコンテンツを楽しめるサービスもあります。

### ●代表的なサービス

<p>Netflix (ネットフリックス) (※6)</p> <p>4 K対応 HDR対応 ドルビーアトモス対応</p>	<p>Amazon Prime Video (※7)</p> <p>4 K対応 HDR対応</p>	<p>YouTube™</p> <p>4 K対応 HDR対応</p>	<p>Hulu (フールー) (※8)</p>
<p>U-NEXT (※9)</p> <p>ドルビーアトモス対応</p>	<p>ABEMA (※10)</p>	<p>dTV® (※11)</p> <p>4 K対応 HDR対応</p>	<p>デジタル・コンサートホール (※12)</p> <p>4 K対応 HDR対応</p>

その他、対応アプリについては (<https://panasonic.jp/viera/apps.html>) をご参照ください。

### ●ボタンひと押しでかんたんにアプリを起動

リモコンに、NetflixとABEMA専用のボタンを搭載しました。電源オフ状態からでもボタンをひと押しするだけですぐにサービスを楽しむことができます。またABEMA視聴中はテレビ放送視聴時と同様にリモコンのチャンネル切替えボタンでもABEMA内の番組の切替えができるので、使いやすい操作を実現しました。



<提供>Netflix:Netflix株式会社、Amazon Prime Video:Amazon.com Sales, Inc.、YouTube:Google LLC、Hulu:HJホールディングス株式会社、U-NEXT:株式会社U-NEXT、ABEMA:株式会社AbemaTV、dTV:株式会社NTTドコモ、デジタル・コンサートホール:Berliner Philharmoniker

※6:Netflix視聴プランのメンバーシップ(視聴契約)が必要です。4K視聴の可否についてはNetflix視聴プラン、インターネットサービス、デバイス機能、コンテンツによって異なります。詳細はNetflix利用規約([Netflix.com/TermsOfUse](https://www.netflix.com/terms-of-use))をご参照ください。

※7:Amazon、Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。Amazon Prime Videoについて詳細は(<https://www.amazon.co.jp/primevideo/>)をご参照ください。

※8:Huluのホームページにて、アカウント登録が必要です。詳細については(<https://www.hulu.jp/>)をご参照ください。

※9:U-NEXTについて詳細は(<https://video.unext.jp/introduction>)をご参照ください。

※10:ABEMAについて詳細は(<https://abema.tv/>)をご参照ください。

※11:dTVの詳細については、公式サイト(<https://video.dmkt-sp.jp>)をご参照ください。dTVは株式会社NTTドコモの登録商標です。

※12:デジタル・コンサートホールについて詳細は(<https://www.digitalconcerthall.com/ja/home/>)をご参照ください。

■アプリのご利用にはインターネットの接続が必要です。別途契約が必要な場合があります。アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。アプリの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

### ●見たいものかんたんに探せるさらに使いやすくなった「かんたんホーム」(※3)

人気のネット動画サービスのアイコンがあらかじめ登録されているので、サービスにダイレクトにアクセスすることができる「かんたんホーム」(※3)が進化。

各アイコンにサムネイルが表示(※13)されるので、アプリを起動しなくてもおすすめの番組などを知ることができ、より見たいコンテンツを見つけやすくなりました。

さらに、リモコンの「アレコレ」ボタンを押すと全画面にサムネイル表示(※14)に対応したアプリや放送番組が一覧で大きく表示される「アレコレチャンネル」(※3)を起動することができます。

#### ●かんたんホームの表示イメージ



※画像は効果説明のためのイメージです



※コンテンツの並び順はお買い上げ時と異なります。

※画像は効果説明のためのイメージです

※13:「かんたんホーム」はNetflix/Hulu(フールー)/U-NEXT/ABEMA/YouTubeのおすすめ作品を表示できます。

※14:「アレコレチャンネル」はNetflix/dTV/U-NEXT/ABEMA/YouTubeのおすすめ作品を一覧表示できます。

## 4. 気になる番組を同時に視聴、2画面表示(※15)

地上/BS・110度CSデジタル放送のハイビジョン放送を2番組同時に表示して視聴できます。例えば見たい番組が同じ時間に放送していてもリアルタイム中継を見逃さず楽しむことができます。さらに地上/BS・110度CSデジタル放送と外部入力も同時に見ることができるので録画した番組やブルーレイなどを楽しみながら地上デジタル放送も視聴可能です。



※画像は効果説明のためのイメージです

※15:左画面、右画面どちらか一方の音声出力となります。イヤホンとスピーカーで左画面と右画面の音声を別々に聞くことはできません。「新4K衛星放送」視聴時は2画面表示できません。

## 5. スマートスピーカーなどでピエラを操作できる

### (1)Google アシスタントに対応(スマートスピーカーなどで利用可能)

「Google アシスタント」搭載のスマートスピーカー(別売)などを使って、ピエラのON/OFFやチャンネルの切替え、ボリューム調整などの操作をおこなうことができます。料理中な



ど手がふさがっているときも、リモコン操作がいらず、声で話しかけるだけですぐに楽しめます。

## (2) Works with Alexaを搭載 (スマートスピーカーで利用可能)

Amazon Alexaを搭載したスマートスピーカー (別売) と組み合わせることで、ビエラのON/OFFやチャンネルの切替え、ボリューム調整などの操作をおこなうことができます。



## 6. その他の特長

- ビエalink対応
- ハイブリッドキャスト対応
- 省エネ機能「エコナビ」搭載
- 無線LAN内蔵
- お部屋ジャンプリnkが新4K衛星放送の受信に対応<sup>(※16)</sup>
- 過去未来番組表が新4K衛星放送に対応 (ビエラ本体のバージョンアップが必要になる場合があります。)
- 「外からどこでもスマホで視聴」<sup>(※17)</sup> <sup>(※18)</sup>に対応
- スマホからテレビへ動画や写真をすぐに映して楽しめる「TVシェア」<sup>(※19)</sup> <sup>(※20)</sup>
- スポーツ中継の臨場感をアップする「スポーツモード」
- スポーツ会場の臨場感をアップする「スポーツサラウンド」
- 映画館の迫りに近づける「シネマサラウンド」

※16: お部屋ジャンプリnkについて詳しくは、([https://panasonic.jp/support/r\\_jump/](https://panasonic.jp/support/r_jump/))をご参照ください。

※17: 新4K衛星放送には対応していません。

※18: 専用アプリを使って、放送中の番組や本シリーズに接続したHDDに録画した番組を家の中はもちろん、外でもスマートフォンやタブレットに転送して視聴できます。専用のアプリ「Panasonic Media Access (パナソニック メディアアクセス)」のインストールが必要です。対応OSなど詳細については、当社HP (<https://panasonic.jp/viera/mediaaccess/>)をご参照ください。

※19: 事前に専用アプリ「TVシェア (無料)」のダウンロードが必要です。

対応スマートフォン: iOS 11以降のiPhone/iPod touch/iPad またはAndroid™5.0以降のAndroid™端末 (2020年5月26日現在)。すべてのスマートフォンにおいて、動作を保証しているわけではありません。

※20: ビエラの機器登録や「TVシェア」をご使用する場合は、スマートフォンをビエラが接続されているホームネットワークに無線LAN接続する必要があります。「TVシェア」の機能や使い方について詳しくは、(<https://panasonic.jp/support/tv/app/>)をご参照ください。

### (商標について)

- Dolby, ドルビー, Dolby Atmos, Dolby Audio, Dolby Vision, およびダブルD記号は、アメリカ合衆国と/またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。
- HDMI, High-Definition Multimedia Interface, およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。
- Apple, Appleのロゴ, iPhone, iPod touch, iPad, iTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iOSは、Apple Inc.のOS名称です。iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google, Android, YouTubeは、Google LLCの商標です。
- NetflixおよびNETFLIXロゴは、Netflix株式会社の商標です。
- Amazon, Alexaおよび関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部明記していません。

## <主な仕様>

品名	4K液晶テレビ			
品番	TH-55HX750	TH-49HX750	TH-43HX750	
サイズ(アスペクト比)	55V型(16:9)	49V型(16:9)	43V型(16:9)	
チューナー	BS4K・110度CS4K	2		
	地上デジタル	2		
	BS・110度CSデジタル	2		
質量	スタンドあり (なし)	約18.0 kg (約17.0 kg)	約15.0 kg (約14.0 kg)	約11.0 kg (約10.0 kg)
外形寸法	スタンドあり(なし) ※スタンドなし奥行寸法は パネル最薄部 横幅×高さ×奥行	124.0×77.9×24.2 cm (124.0×72.2×6.1 cm)	110.6×70.1×24.2 cm (110.6×64.4×7.1 cm)	97.4×62.6×20.8 cm (97.4×56.9×7.0 cm)
使用電源	AC100 V(50/60 Hz)			
定格消費電力 (待機時消費電力)	145 W (約0.3 W)	144 W (約0.3 W)	137 W (約0.3 W)	
年間消費電力量 <sup>(※21)</sup>	115 kWh/年	105 kWh/年	99 kWh/年	
画面有効寸法 (横幅×高さ×対角)	121.0×68.0×138.8 cm	107.4×60.4×123.2 cm	94.1×52.9×108.0 cm	
パネル	LED IPSパネル			
画素数	水平3,840×垂直2,160			
スピーカー	フルレンジ 2個			
音声実用最大出力	総合30 W(15 W+15 W) JEITA			
受信可能放送	BS4K/110度CS4K/地上デジタル(CATVパススルー対応) <sup>(※22)</sup> /BSデジタル/ 110度CSデジタル			
接続端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上デジタル入力端子、BS・110度CSデジタル-IF端子(右旋・左旋)</li> <li>・ビデオ入力:1系統</li> <li>・HDMI端子:3系統(HDMI 2端子はARC[オーディオリターンチャンネル]対応)</li> <li>・光デジタル音声出力端子:1系統</li> <li>・LAN端子:1系統</li> <li>・USB端子:2系統(USB2端子のみUSB3.0対応)</li> <li>・ヘッドホン/イヤホン端子:1系統<sup>(※23)</sup></li> </ul>			
主な同梱物	リモコン、単3形乾電池×2、電源コード、スタンド(一式)、 転倒・落下防止部品(一式)、取扱説明書、保証書			

※21:2010年4月改正の「エネルギーの使用の合理化に関する法律」(省エネ法)に準拠し、1日4.5.Hの動作時間/1日19.5Hの待機時間で算出した、1年間に使用する電力量。

※22:本機ではワンセグ放送は受信できません。

※23:スピーカーとイヤホン音声の同時出力が可能。2画面表示時、イヤホンとスピーカーで左画面と右画面の音声を別々に聞くことはできません。

◎画面はハメコミ合成です。◎機能説明写真、シーン写真、イラストはイメージです。◎製品の定格およびデザインは改善等のため、予告なく変更する場合があります。



## 【「新4K衛星放送」を受信するには】

- BS4K・110度CS4KおよびBS・110度CSデジタル放送の受信には視聴する放送に対応した衛星アンテナおよび受信設備が必要です。有料放送は加入申し込みと契約が必要です。BSによる8K放送の受信および録画機能は搭載されていません。
- 詳しくはA-PABのホームページ(<https://www.apab.or.jp/>)やリーフレット等をご覧ください。

### <主な別売オプション>

品名	品番	発売日	メーカー希望小売価格(税抜)
壁掛け金具	TY-WK5L3R(55V型)	6月26日発売予定	27,000円
	TY-WK5L2R(55V型)	発売済	27,000円
	TY-WK4L2R(55V型)	発売済	25,000円
	TY-WK3L2R(49/43V型)	発売済	16,000円

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。